



ゆにばーさるでざいん通信 2学期号

ユニバーサルデザイン（UD）とは、年齢、性別、能力、国籍等の違いを超えて、すべての人が暮らしやすいまちづくりや環境づくりを行っていかこうとする考え方のことです！

第4回ピクトグラム選手権 入賞者紹介

今年で第4回目となるピクトグラム選手権。今年度は、例年の小中学生の部に加え、新たに新設した一般の部が仲間入りし、スケールアップをして行いました。

応募総数 1,783 点のうち、小学生の部 1,160 点、中学生の部 380 点、一般の部 243 点の作品をご応募いただきました。

10月7日に審査会が開催され、多くの作品の応募の中から、

- ①ぱっとみただけで、より多くの人に伝わるわかりやすい表現であること
- ②素直な視点で、今の世の中に大切なメッセージを伝えていること
- ③ピクトグラムとして細かすぎずシンプルに描かれ、丁寧な仕上がりになっていること
- ④自分の力で描いていること（すでにどこかにあるものをまねして描いていないこと）

という点で特に優れている、小学生の部、中学生の部、それぞれ6点の作品を選びました。

今回は、最優秀賞を受賞された2名の作品と入賞者 10 名を紹介します。

どの作品もすばらしく
力作ぞろいだったのじゃ〜



出世大名 家康くん

最優秀賞 作品紹介

【小学生の部】

「プラごみポイすて禁止」



富塚小学校4年
生田 早穂さん

環境を汚染する「プラごみ」の捨て方は社会において大事なことでありながら、このテーマの作品はこれまでもあまりなく、ハッとさせられます。禁止マークの右側にプラスチックのアイテム、左側に海の魚が泣いている姿を整理して配置しているので、メッセージが明確に伝わってきます。ちなみに、禁止マークに別素材を使って目を引くように仕上げていますが、そこは評価の対象ではありません。ピクトグラムとしては細かすぎる表現も一部ありますが、一つ一つ丁寧に仕上げられていて、作品全体がバランスよくまとまっているところを高く評価しました。

【中学生の部】

「電車内は音のボリュームを控えよう」



中郡中学校2年
村岡 明澄さん

ヘッドフォン、漏れている音、携帯電話で話している姿、つり革、シート、人の表情など、比較的多くのものを描いているのですが、すっきりとまとまっていて、一つ一つも丁寧にきれいに表現されていて、ピクトグラム全体からメッセージがきちんと伝わってきます。吊り輪はもう少し間隔を広げ、座席のラインに平行に配置することでより自然に見えるようになります。スマートフォンで話をしている人ももう少し見やすくするなど、全体のバランスを整えれば、さらに完成度も高まるでしょう。





【優秀賞】



〈小学生の部〉 篠原小学校 2年 山下晏寿さん 「ライフジャケットをきよう」
 与進北小学校 5年 小木大和さん 「本は大切に」



〈中学生の部〉 中郡中学校 2年 影山功志朗さん 「ゲーム長時間やりすぎ注意」
 中郡中学校 2年 澤柳和希さん 「気温の高い日車中子供ほうち禁止」

【入選】



〈小学生の部〉 蒲小学校 6年 吉用州平さん 「いじめ禁止」
 積志小学校 4年 御手洗憩さん 「ペットをすてないで」
 芳川北小学校 6年 寺田実桜さん 「夜の散歩には光る、これ！！」



〈中学生の部〉 中郡中学校 2年 石井優美さん 「あおり運転禁止」
 篠原中学校 1年 山下颯梧さん 「誘導ブロックには駐輪禁止」
 新津中学校 1年 松藤裕愛さん 「個人情報流出注意」



パネル展を開催しました！～ユニバーサルデザイン週間～



毎年、11月1日を含む1週間を「はままつユニバーサルデザイン週間」として市役所本館市民ロビーでユニバーサルデザインに関する展示を行っています。



今年の展示は、10月31日（月）～11月4日（金）に行いました。



新型コロナの感染症対策のため、今年も触れることのできるUD製品の展示は断念しましたが、昨年から開始したアンケートを今年も引き続き実施し、ご回答くださった方にピクトグラムファイルを差し上げることで、UDの啓発に繋がったと感じました。

また、第4回ピクトグラム選手権の小・中学生の部の入賞作品12点も展示し、多くの方が興味深そうに見入っている姿もみられました。受賞された方やそのご家族の方もお越しになり、嬉しそうにお話されていたのが印象的でした。



市民ロビーの展示の様子



ピクトグラム選手権 12 作品（小・中学生の部）

浜松市 UD・男女共同参画課

